



サンセイランディック関西便り



サンセイニュース

2022年がスタートし、早いもので1ヶ月が経ちました。3月に決算を迎える会社にお勤めの方にとっては、この時期が一番お忙しい時期ではないでしょうか。まだまだ寒い日が続きますので、お体に気を付けてお過ごしください。

本日は最近私の身の回りで起こったエピソードを二つお話ししますね。

①私の部下の一人（ゴルフは服装から入るタイプ）が、郊外の現場での明渡交渉に伴う代替え物件探しに町を歩いている時に『周辺は売り物件も賃貸募集物件も検索では出ないのに、歩いていると空家っぽい物件がかなり多くて寂しい町でした』と言っていました。

②正月に久しぶりに実家にて弟（バツイチ既婚で今は幸せ）が、『久しぶりに実家の近所歩いたけど住んでいるか住んでないのか分からん古い家が増えたなあ。』と言っていました。

これらのエピソードから言えること・・・そうです！！昨今全国的に問題になりつつある空家問題が、自分の身の回りにも迫りつつあるのです。この流れはどんどん進み2033年頃には2,150万戸、全住戸の3戸に1戸が空家になるなんていう民間予想もあるようです。不動産業界は基本的に新しい住宅や建物を建てて売却していく流れが多く、空家問題を加速させているように感じる反面、耐火・構造基準や接道など、現代の基準を満たしていない古い住宅や建物を減らし、新しい建物や町に変えていく事で火災などの災害や空家問題の解決への動きもあると言えます。空家問題は所有者の思いや相続・立地条件など、複雑な事情が絡み合っている事が多く、単独のアプローチでの解決は難しいのが現状です。弊社は底地や居付き不動産を買い取り、権利調整及び企画販売を主に行う会社ですが、基本的には取得した不動産単体での事業が多くなっておりまして。今後は、取得した不動産の隣接地や近隣の空家など今まで以上に視野を広げた権利調整や企画販売をすることで、空家問題の解決の一つに繋げていけるのかもしれませんが。その為にはそのエリアの地主様、管理会社や仲介業者、場合により自治会や行政などとも情報交換させていただき、現場周辺の地域の空家問題の解決などにも少しでも役立つ事業を増やせればと考えます。引き続きよろしく願いいたします。

ゆ 社員のつぶやき

私の約20年程前からの趣味の一つが最近世間でもプチブームのサウナです。コロナ関連の緊急事態中など余程の事が無ければ、週に1～2回は近くのスーパー銭湯へ行きます。主に休みの土・日曜の朝一から行く事が多く、比較のお客が少なくお湯も新鮮に感じるのでお勧めです。ところで、早朝からサウナに入ると、ほぼ毎回、決まった常連メンバー5～6名、70歳位のおじさん？達が前席でワチャワチャしております。のんびりゆったり過ごしてる方々だろうと思ってたら、会話を聞いてると「ペイペイと楽天ペイ、どっちの方が得なの？」「餃子の王将に行ったら支払った額の半額分の商品券もらえたわ！」「今時コンビニで現金で支払ったら笑われるなあ！」など、意外にも最新情報が飛び交ってる事が多く驚かされます。元気なおじさん達の姿を見て私もあの世代になった時に、あれだけ元気でいられるかなと色々考えさせられます。未だに支払いはクレジットカードか現金の私は微妙な気分です。サウナの楽しみ方は人それぞれですが、私はきちんと黙浴を守って楽しんでおります。



営業：田中（関西支店）

底地・居付きの情報をお寄せください!!



株式会社サンセイランディック



関西支店

〒541-0046 大阪市中央区平野町3-6-1
あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル3階
TEL：06-4706-0040(代表) FAX：06-4706-0045

京都支店

〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地
烏丸中央ビル5階
TEL：075-241-0188(代表) FAX：075-241-0199